



進んで学び、互いが育つかかわりのできる 南郷っ子の育成

南郷の風

南会津町立南郷小学校だより
令和7年8月25日発行
令和7年度 第13号
発行者：校長 橋内 伸行

一人一人が、そしてみんなが輝く2学期に!!

37日間の夏休みも昨日で終わり、今日から第2学期がスタートしました。

本日の始業式では、子どもたち全員が大きな事故や怪我がなく夏休みを過ごせたこと、元気に登校してくれたことが何よりも嬉しかったことを伝えつつ、「3つの『あ』」をテーマに、2学期にみんなで頑張っていきたいことを話しました。

1つは「あきらめない」こと。

1学期の終業式に、「なにか1つでも目標を立てて頑張ろう」と話をしましたが、努力をしたけれど達成できなかったことがあったかもしれません。努力しても結果に繋がらないときもあります。大切なことは、失敗を恐れずに目標に向かってチャレンジすることです。先生も、みなさんのお家の人も、世界で活躍している人だって、失敗したことのない人はいませんし、挑戦したからこそ失敗を体験することができたのです。2学期も、失敗を恐れないで、どんどんチャレンジしていこう。「あきらめない」で挑戦するからこそ、人は大きく、たくましく成長できるのです。

2つ目は「あんしん（安心）」。

一人一人が、みんながさまざまなことにチャレンジできるためには、自分でなく友達も「安心」して学校生活を送ることができなければいけません。友達の失敗をバカにしたり、笑ったりすることはどんな理由があっても許されることではありません。友達が困っていることに気付ける人になろう。「大丈夫？」と声をかけかけられる人に、「今、困ってるんだ」「ちょっと助けてほしいんだ」と声が出せるようになります。困っている人がいたら助け合える、みんなで力を合わせることができる。そのためには、自分のことだけではなく、他人のことも思いやれる気持ちを大切に、みんなでみんなの「安心」を守っていこう。

最後は「あいさつ（挨拶）」。

挨拶は、人ととの心を繋ぐ言葉です。家族や友達、地域の方々。元気なあいさつは、自分の心だけでなく、まわりを明るくすることができます。いつも、お互いに、元気よく、元気なあいさつを交わして、南郷小を今まで以上に、笑顔があふれる学校にしていきましょう。

夏休み期間中、子どもたちが大きな事故や怪我等がなく、安全に過ごすことができたのは、保護者の皆様、そして地域の皆様のご協力があったことに他なりません。心より感謝申し上げます。

今年の夏も、昨年同様、全国的に連日の猛暑や大雨による被害などのニュースが続いていました。本校においても引き続き、熱中症の予防や事故・怪我の防止など、子どもたちの安全・安心を守るために全力で努めてまいります。

本日から始まった第2学期は、82日間あります。一日一日を大切にしながら、子どもたちにとって着実に力を身に付けることのできる、実りの時期となるよう、教職員一丸となって、精一杯、支援にあたってまいります。

今後とも、本校教育活動へのご理解・ご協力を何卒よろしくお願いいたします。

大変お世話になりました～PTA奉仕作業～

先週21日（木）に実施しましたPTA奉仕作業におかれましては、たくさんの保護者の皆様に御参加いただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、2学期開始前に、校舎周辺が大変きれいになりました。

